

うのき薬局 かわら版

～お薬と飲み物～



「お薬は、水で服用してください」と言われたことはありませんか？
それは薬が作られるときに水かぬるま湯で服用することを前提として
作られていて、ほかの飲み物では検証がされていないからです。
薬によっては他の飲み物で服用すると、効果が弱まったり副作用が出る
ことがあります。その例をいくつか紹介します。

お茶やコーヒーで服用すると…

- ・ 総合の風邪薬（カフェインを含む）
→カフェインの過剰摂取になってしまう
- ・ 睡眠薬 →カフェインの効果で、効き目が弱くなる



スポーツドリンクや牛乳で服用すると…

- ・ 抗生物質 → スポーツドリンクや牛乳に含まれている成分が
薬と反応し、効き目が弱まったり、副作用が出る
ことがある



グレープフルーツジュースで服用すると…

- ・ 降圧薬、脂質異常症治療薬、睡眠薬
→薬が効きすぎたり、副作用が出ることもある



炭酸飲料で服用すると…

- ・ 胃薬 → せっかく抑えていた胃酸が、
炭酸の刺激で強くなる



アルコールで薬を服用すると…

- ・ 全てのお薬 → 効果が強くなったり、弱くなったり、
副作用が出やすくなる



以上のことからお薬は、水かぬるま湯で服用しましょう。
分からないことがありましたら、是非、薬剤師にお尋ねください！